



# 考える会通信 19号

■発行:秋保地区の交通を考える会 会長 及川純一 電話 399-2133  
 ■支援機関:仙台市 地域交通推進課 電話 214-8495



↑新車両のジャンボタクシー



↑秋保中学校生徒による太鼓演奏

◆**出発式を開催しました**

運行初日の10月1日に、秋保大滝駐車場にて「ぐるりんあきう」出発式を開催しました。

大雨の中での開催でしたが、50名以上の方にご参加いただき、郡和子仙台市長、伊藤健秋保地区町内会長、赤間次彦仙台市議会議長、赤間次彦仙台市議会議長(代理出席 佐藤幸雄仙台市議会議長)、市整備建設委員会委員長)よりご祝辞をいただきました。また、ぐるりんあきう予約第1号の大滝様から運行事業者の有限会社秋保交通 青野社長へお祝いの花束が贈られました。

最後に秋保中学校の生徒による太鼓演奏のもと、地域の皆さまや仙台市長をはじめとする多くの方々に見送られ、「ぐるりんあきう」2回目の試験運行がスタートしました。

★「考える会通信」は、町内会の協力をいただき、秋保町内にお住まいの皆様へ配布しています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

私は以前、考える会の会長をしておりましたが、体調を崩したため辞任し、現在は顧問という立場にあります。この会の目的が一日も早く実現し、私達全町民が今日以上に「便利で安心して暮らせる日」が来るように切に望んでおります。

この会は、今から4年前の平成29年に、湯元の医院「仙台クリニック」の高田院長から「馬場・長袋方面からの通院患者は、バスの本数が少なく大変不便なため、循環バスのようなものを運行できないか」と相談を受けたことを契機に、湯元枇杷原の「秋保交通」青野社長に、秋保の交通事情を聞いた上で、将来について話し合いを進め、翌年の平成30年2月に有志で考える会を結成し、活動を始めました。

各町内会、秋保総合支所、秋保市民センターの協力を得てアンケートを実施したところ、通勤・通学・買い物・通院の不便さが把握でき、また高齢の方々から「是非改善してほしい」と直接電話をいただきましたので、何とかして改善したいと意を強くしました。

平成31年(令和元年)には、町内各種団体の協力、仙台市都市整備局の支援を得られたことで、令和2年1月から1回目の試験運行を実施し、その結果を踏まえ、10月より2回目の試験運行を実施しております。今回の試験運行では、運行区域や運賃など様々な部分を改善しています。

また、今回から10人乗りのジャンボタクシーを使用しており、私も乗りましたが、座席もゆとりとしていて、相乗りでもあまり気になりませんでした。「百聞は一見に如かず」一度乗ってみてはいかがでしょうか。

現行の路線バスの運行を補完するため、みんなで知恵を出し合い、力を出し合い、後に続く人達のためにも、今以上に便利で安心して暮らせる地域になってほしいと強く望んでおります。

## 便利で安心して暮らせる地域に

秋保地区の交通を考える会 顧問 庄子敏明



## ぐるりんあきう利用者インタビュー

神ヶ根温泉  
11:00発

「また利用したいです！」

九州からお越しの 坂上 さん



今は九州在住ですが以前は仙台に住んでいました。秋保に住む友人から「ぐるりんあきう」があることを聞き、利用してみました。観光にも大変便利なので、また仙台(秋保)に来た際には、是非利用したいと思います。



ギャラリー  
石神窯  
11:10着

↑ぐるりんあきうとギャラリー石神窯



↑21名が出席した代表者会議  
(10月20日 秋保市民センター)

◆活動助成金を交付いただきました

10月20日に行われた代表者会議の場で、秋保地区社会福祉協議会伊藤健会長より「秋保地区の交通を考える会の活動に役立ててほしい」と活動助成金をいただきました。

活動助成金は、秋保町の住みよいまちづくりを交通の面から支える、ぐるりんあきうの発展・継続に向け、普及啓発や利用促進活動などに活用させていただきます。

会議では、ぐるりんあきうの利用状況、利用促進の方策、来年度の試験運行の運行計画について話し合いました。



↑(左)社会福祉協議会 伊藤会長  
(右)考える会 及川会長



↑活動助成金交付の様子

## ぐるりんあきうは多くの企業・団体に支えられています！

<p>ぐるりんあきうを応援します</p> <p><b>相沢米穀店</b></p> <p>電話：022-399-2504</p>	<p>秋保町全域運行おめでとう！</p> <p>手作りの山里</p> <p><b>石神 中の森</b></p> <p>電話：022-399-2283 (石神窯内)</p>	<p>わたしたちも応援しています！</p> <p>秋保大滝不動尊</p> <p><b>西光寺</b></p> <p>電話：022-399-2127</p>
<p>秋保の情報はこちらにお尋下さい。</p> <p><b>秋保・里センター</b></p> <p>電話：022-304-9151</p> <p><b>秋保温泉郷観光案内所</b></p> <p>電話：022-398-2323</p>	<p>技と暮らしが風土にとけあう処</p> <p><b>秋保工芸の里</b></p> <p>電話：022-398-2673 (玩愚庵内)</p>	<p>季節にちなんだイベントも開催！</p> <p><b>秋保ビジターセンター</b> (二口キャンプ場)</p> <p>電話：022-398-2324</p>

◆◆「JR秋保オンデマンド交通」は9月をもって終了しました。10月からは「ぐるりんあきう」をご利用ください◆◆

■秋保地区地域交通「ぐるりんあきう」  
試験運行Ⅱ計画案の概要

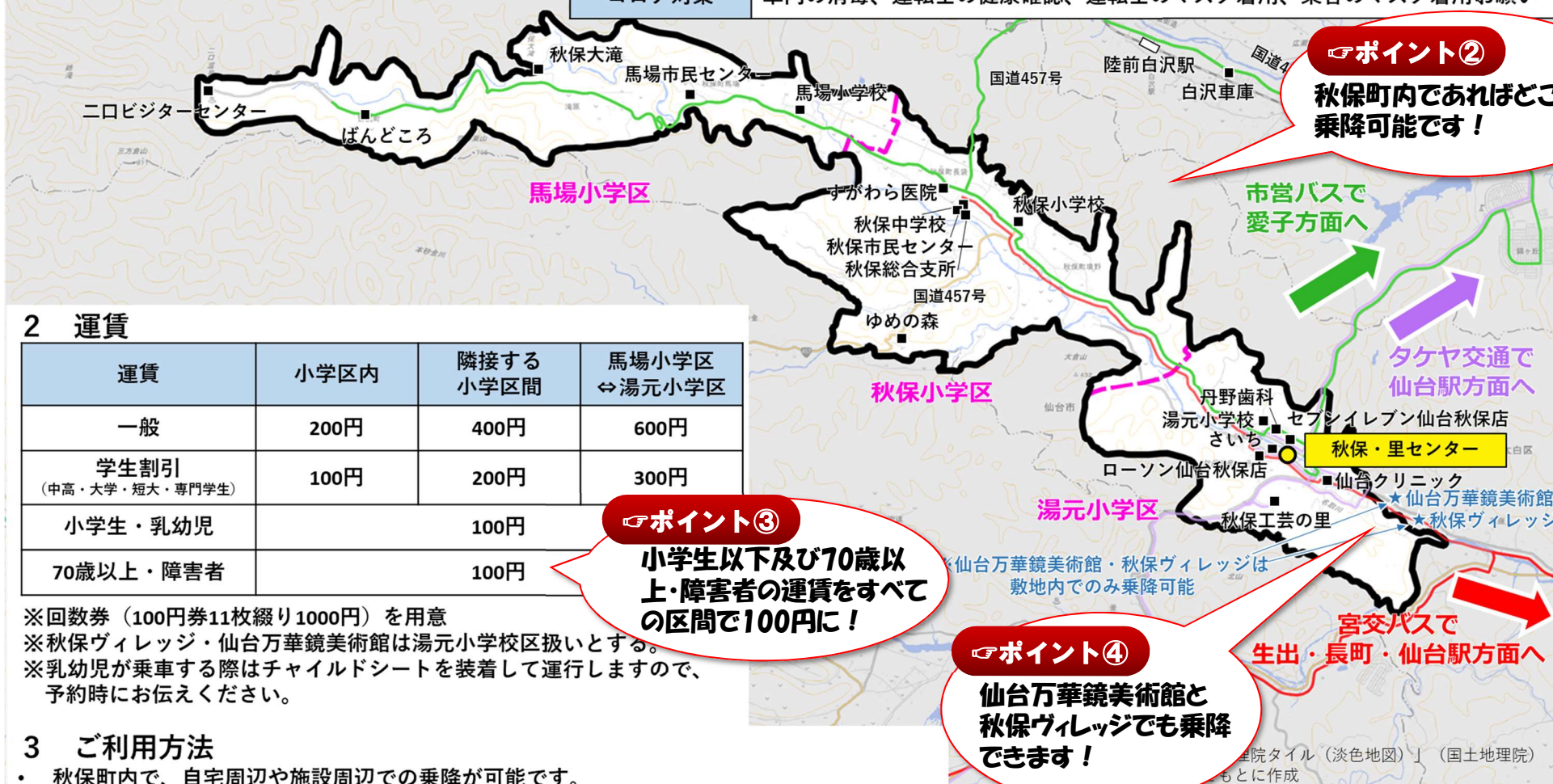
- 凡例
- 乗換バス停
  - 小学区境界
  - 運行範囲(秋保町内)
  - ★ 乗降ポイント(秋保町外)
  - 市営バス
  - 宮城交通
  - タケヤ交通

1 運行の概要

利用対象	秋保町内
運行日	平日(土日祝日を除く) ※試験運行期間 2021/10/1(金)～2022/3/31(木)(123日間)
運行時間	7時～18時で予約に応じて運行 ※実績に応じて見直しました
予約	乗車の1時間前までに電話で予約(電話窓口は7時～17時)
コロナ対策	車内の消毒、運転士の健康確認、運転士のマスク着用、乗客のマスク着用お願い

ポイント①  
予約は1時間前までに  
連絡すればOK!

ポイント②  
秋保町内であればどこでも  
乗降可能です!



2 運賃

運賃	小学区内	隣接する小学区間	馬場小学区 ⇔湯元小学区
一般	200円	400円	600円
学生割引 (中高・大学・短大・専門学生)	100円	200円	300円
小学生・乳幼児	100円		
70歳以上・障害者	100円		

ポイント③  
小学生以下及び70歳以上・障害者の運賃をすべての区間で100円に!

ポイント④  
仙台万華鏡美術館と秋保ヴィレッジでも乗降  
できます!

※回数券(100円券11枚綴り1000円)を用意  
 ※秋保ヴィレッジ・仙台万華鏡美術館は湯元小学校区扱いとする。  
 ※乳幼児が乗車する際はチャイルドシートを装着して運行しますので、予約時にお伝えください。

3 ご利用方法

- ・秋保町内で、自宅周辺や施設周辺での乗降が可能です。
- ・バスとの乗換には、乗換バス停をご利用ください。
- ・予約受付は7時～17時で、利用されたい時刻の1時間前までにお電話にてご予約ください。ご予約はご利用日の1週間前から可能です。

